

## メタタグ

### 方針

head要素(jsやcssの指定は除く)を共通化し、ベースJSPからインクルードする。

### meta.jsp

jsやcssの指定を除くhead要素全てを定義する。

### 定義するhead要素

- `<meta charset="UTF-8">`
- `<title>{messages.propertiesから取得}</title>`
- `<meta name="description" content="{messages.propertiesから取得}">`
- `<meta name="keywords" content="{messages.propertiesから取得}" />`
- `<meta name="format-detection" content="telephone=no">`
- `<meta name="contextPath" content="{pageContext.request.contextPath}" />`

### ベースJSPの定義

ベースとなるJSPのhead要素で meta.jsp をインクルードする。

- 定義例

```
<head>
  <%@ include file="meta.jsp" <!-- <1> -->
  <!-- 省略 -->
</head>
```

- <1> head要素の最初に meta.jsp のインクルードを定義する。

### メタデータ(title, description, keywords)の実装

画面固有となるtitle, meta description, meta keywords の表示内容については、messages.properties から取得する。  
messagesのプレースホルダは Controller 側で Model にセットする。

表示内容 (最新情報はアプリTmリーダなどにご確認ください)

- <国内> [/70\\_開発ドキュメント/20\\_詳細設計/01\\_一覧・共通仕様/メタタグ整理.xlsx](#) 参照のこと
- <海外> **確認中**

### messages.propertiesの定義

title, meta description, meta keywords に表示する内容を定義する。  
当該タグを表示しない画面については定義不要。

- メッセージ一覧の「メタタグ」シートに記入し、messages.properties ファイルを生成する。
  - <国内> [メッセージ一覧.xlsx](#)
  - <海外> [メッセージ一覧.xlsx](#)
  - messages.properties の生成方法については [メッセージプロパティファイル生成ツール](#) 参照のこと (現在はAP基盤が毎朝生成します)
- メッセージID
  - {画面ID}.{タグ名(title | description | keywords)}
- 定義例

```
# <1>
DSBS0010P01P.title=国内パッケージツアー検索 | {0} | {1} | 国内ツアー | A N A
# <2>
DSBS0010P01P.description=上質な旅からお手頃価格のツアーまで、{0} | {1} のさまざまなおトクがセットになったANA国内
パッケージツアーです。国内ツアー・航空券・国内航空券・ホテル・レンタカーなど情報満載のANAの旅行サイト。
# <3>
DSBS0010P01P.keywords=国内パッケージツアー,{0},スカイホリデー,{1},国内ツアー,国内旅行,{2},旅行
```

- <1> title に表示する内容を設定する。
- <3> meta description に表示する内容を設定する。
- <4> meta keywords に表示する内容を設定する。

## メタデータのプレースホルダを埋める方法

Controller内で、MetaTagUtilsクラスを使用し、title, description, keywords タグのプレースホルダに設定する値を追加する。メッセージ内に{0}{1}などのプレースホルダが無い場合は設定不要。

### • 実装例

```
public String init(Model model) {
    // 実際に埋める値はAPIの戻り値やセッションデータなど
    final String direction "札幌"; // 方面
    final String hotel "札幌プリンスホテル"; // ホテル
    final String plan "ANAスカイホリデーフリープラン"; // 商品名

    // ~

    MetaTagUtils.addTitleSubstitutionValues(model, direction, // <1>
    MetaTagUtils.addDescriptionSubstitutionValues(model, plan, // <2>
    MetaTagUtils.addKeywordsSubstitutionValues(model, direction, hote// <3>);

    // ~
}
```

- <1> title タグのプレースホルダに設定する値を model にセットする。
  - 上記例では、DSBS0010P01P.title の messagesを取得し、{0} に"札幌" {1} の"札幌プリンスホテル" が設定される。
- <2> meta description タグのプレースホルダに設定する値を modelにセットする。
  - 上記例では、DSBS0010P01P.description の messagesを取得し、{0} に"ANAスカイホリデーフリープラン" {1} に"札幌プリンスホテル" が設定される。
- <3> meta keywords タグのプレースホルダに設定する値を modelにセットする。
  - 上記例では、DSBS0010P01P.keywords の messagesから取得し、{0} に"札幌" {1} に"札幌プリンスホテル" {2} に"ANAスカイホリデーフリープラン" が設定される。

## 単一の画面に対して、複数のメタデータ(titleなど)を出しわけの方法

単一の画面に対して、全く異なるメタデータを出力しなければならない場合は上記「メタデータ(title, description, keywords)の実装」の通りには実装できないので、以下の通り実装すること。

以下、atd-csm-webの「DIBP0010P\_会員ログイン画面」を例に実装方法を説明する。

### メッセージ定義

- メッセージID (プレースホルダのみを値とする振り分け用メッセージID)
  - {画面ID}.{タグ名(title | description | keywords)}
- メッセージID (実体)
  - {画面ID}.{任意のコード値}.{タグ名(title | description | description )}
- 定義例

```
DIBS0010P01P.title = {0}
DIBS0010P01P.DP.title = PANAマイレージクラブ会員の方 | 旅作 (国内 航空券 + 宿泊) | A N A
DIBS0010P01P.PKG.title = ANAマイレージクラブ会員の方 | 国内ツアー | A N A
DIBS0010P01P.SGL.title = 会員ログイン | ホテル・レンタカー・観光・体験・現地交通 | A N A
```

- description、description も同様

## メタデータのブレースホルダを埋める方法

Controller内で、MetaTagUtilsクラスを使用し、title, description, keywords タグのブレースホルダに設定する値を追加する。ブレースホルダに入れる実際のタイトルをメッセージプロパティから取得するために、DefaultMessageSourceResolvableを使用する。

- 実装例

```
public String init(Model model) {

    // ~

    String pageType "PKG"; // 実際は、どこからか導出するはず。
    String metaTitleMsgKey String.format("DIBS0010P01P.%.s.title", pageType);
    // これは例であり、この通り実装する必要はありません

    MetaTagUtils.addTitleSubstitutionValues(mnew DefaultMessageSourceResolvable(metaTitleMsgKey))// <1>

    // ~
}
```

- <1>  
org.springframework.context.support.DefaultMessageSourceResolvableを使って、ブレースホルダに埋め込むメッセージをコードで指定する
  - 上記例では、titleとして「ANAマイレージクラブ会員の方 | 国内ツアー | A N A」が出力されることになる